

大規模集会における安全 とセキュリティの確保



はじめに

目的

活動内容

結果

ENG | 日本語



中央アジアにおける大規模集会時の健康リスクへの備えと対策の強化



欧州連合(EU)による資金援助

SDGs



- 本プロジェクトはEUの資金提供によりISTCが実施するもので、カザフスタン、キルギス、モンゴル、パキスタン、タジキスタンとウズベキスタンを対象に、大規模集会時の様々な脅威への備えと対策を通じて、中央アジアの健康安全を向上させることを目的としています。本プロジェクトは、食品と水の安全確保、化学事故対応のための毒物情報センターの設立、そして公衆衛生における指揮・統制・通信(C3)システムの強化に焦点を当てています。



安全な食品



公衆衛生の指揮、統制、通信の強化

カザフスタン



ウズベキスタン



モンゴル



キルギス



タジキスタン



パキスタン



清潔な水



毒物情報センターの設立

はじめに

目的

活動内容

結果

ENG | 日本語



大規模集会の定義と大規模集会に伴うリスク

- グローバル化が進み、国際的な移動が容易になるにつれ、大規模集会中の公衆衛生と安全の確保がますます重要になっています。大規模集会（スポーツイベント、文化祭、宗教的巡礼、首脳会議等）は特に食品安全、化学事故対応や水の安全といった分野で複雑な課題を引き起こします。また、医療、安全保障と後方支援への高い需要があるため、大規模集会では緊急サービスが逼迫する問題も生じます。



このプロジェクトの主な目標は、能力構築を通じて中央アジアにおける大規模集会時の健康リスクへの備えと対応力を強化することです



トレーナー育成研修プログラムによる大規模集会への備えの強化 (研修参加者1,000人以上)



- ・緊急病院の医師や臨床毒物学者、また食品・水の安全、化学事故対応、公衆衛生の指揮・統制・通信(C3)システムを担当する保健省や非常事態省の専門家を対象に研修を実施しました。これらの研修では「train-the-trainer(トレーナー育成研修)」というモデルを採用し、参加者が身に着けた知識を自国のレベルで伝授できるように訓練しました。
- ・研修を受けた専門家が各国で研修会を開催し、最適な実践方法の普及と、地元での大規模集会への備えと対策に関する専門知識の向上を図りました。これにより、1,000人以上が研修を受け、実際の業務で学んだ知識を活用しています

train-the-trainer(トレーナー育成研修)



活動と対策

模擬演習



パートナー諸国の対応計画を検証するために実践的な演習を実施し、システムや人員が実際の大規模集会に対応できるかを評価しました。

資機材の提供



大規模集会時の効果的な準備と対策を強化するために、パートナー諸国に水質・食品の迅速検査キット、携帯式化学物汚染検査機器、デジタル機器、防護用品などの装備を提供し、大規模集会時の備えと対応能力の向上を支援しました。

毒物情報センター



この活動はパートナー諸国で重要な役割を果たし、毒物中毒を処理する際の迅速な指導を提供することで救急病院の業務負担を軽減しました。大規模集会時には、潜在的な中毒事件に迅速に対応するために毒物情報センターの役割が非常に重要で、専用のホットラインやオンラインプラットフォームを通じて即時対応が可能となります。



パキスタン・イスラマバードにおける大規模集会
事件の模擬演習



ウズベキスタン・タシセントでのトレーナー育成
講習会



政府職員向けの地域実践講習



カザフスタン・アстана毒物情報センターの開所式

国際協力とネットワーク

国際協力



このプロジェクトは参加各国の政府と病院の専門家による強力なネットワーク(地域ワーキンググループ)の構築を支援し、国際協力及び知識の交換を促進しました。

海外視察(アイルランド・ドイツ)



パートナー諸国のプロジェクトメンバーに有効な規制枠組み、緊急事態対応戦略とリスク軽減ための成功事例について直接学ぶ機会を提供しました。これらの活動は国際協力をさらに拡大し、アイルランド食品安全庁、ダブリン工科大学、アイリッシュ・ウォーター、環境保護庁、ベルリンのロベルト・コッホ研究所などの主要機関と連携しました。



地域ワーキンググループ会議



アイルランド視察



本プロジェクトは、大規模集会の安全確保を通じて公衆衛生を強化し、社会全体の福祉向上に貢献しています。



はじめに

目的

活動内容

結果

ENG | 日本語





Kyrgyzstan



0:15 / 0:50



